

るが、短期間で、個人消費と中小企業活性化に向けて一定の成果を挙げることが間違いないのではないかと話している。

別府市議会

16日、本会議を再開。一般質問をした。

長野恭絃氏（創世会）は別府現代芸術フェスティバルについて「プロデューサーは『規模が小さくても毎年継続し、3年後は再び大

きなイベントを』と言っていた。来年度以降の支援は」と質問。浜田博市長は「積極的にバックアップし、継続をお願いしたいと思っている」と答弁した。

市原隆生氏（公明）は「高齢者の運転免許証自主返納制度の協議経過は」と質問。系永雅俊自治振興課参事は「自主的返納を最も後押しするのは家族だが、市ができる環境づくりの優遇策として、住民基本台帳カードの交付無料化、共通バスカード給付などの来年度導入を目指して協議したい」と

答えた。

穴井宏二氏（公明）は竹の内家畜市場跡地の今後の利用計画、松川峰生氏（自民）は非常勤行政委員の報酬、猿渡久子氏（共産）は

杵築市議会

16日、本会議を再開。一般質問を続けた。

上野辰治氏（市民ク）は「市健康福祉センターには控室になるスペースがない。改修や増築はできないか」と質問。吉広和男健康